

平成 28 年度 第 1 回原環センターセミナー  
「放射性廃棄物最終処分の安全評価の基礎Ⅰ」  
開催案内

## 1.開催の趣旨

放射性廃棄物最終処分は幅広い専門分野の知識・技術が総合され成立する事業です。したがって、それに関与する技術者・研究者は、自分の専門とする分野の知識のみを持つだけでなく、最終処分に関連する幅広い知識を持ち、全体を俯瞰できることが望まれます。特に、各分野の研究者・技術者が各自の専門知識以外に放射性廃棄物最終処分のシステムがどのように統合して安全な処分を達成しようとしているかを理解しておくことは重要です。

当センターでは、安全な処分の全体像を段階的に学べるように、内容をごく基礎的なものに限定した「放射性廃棄物最終処分の安全評価の基礎Ⅰ」、選択したトピックについて、ややレベルの高い「放射性廃棄物最終処分の安全評価の基礎Ⅱ」、安全評価解析の基礎を学べる「放射性廃棄物最終処分の安全評価の基礎Ⅲ」を開催しています。

今回開催するセミナーは、その第一段階で、最終処分安全評価の初歩的知識を習得したい技術者・研究者向けの内容になっています。また、入門者だけでなく、基礎をもう一度復習したい方にも最適です。多数ご参加いただければ幸いです。

## 2.開催日時

平成 28 年 5 月 27 日（金） 10:30～17:45（受付 10:15～）

## 3.開催場所

京都大学東京オフィス 大会議室 A,B

東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング 10 階

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/tokyo-office/about/access.html>

JR、東京メトロ丸ノ内線「東京駅」直結

(京都大学東京オフィスの所在が新丸の内ビルディングに変更されていますのでご注意ください。)

## 4.受講対象

放射性廃棄物最終処分の研究開発や事業にこれから参画しようとする技術者・研究者、既に参画している技術者・研究者で安全評価の基礎知識を身につけたい方。

## 5.募集定員

40 名

## 6.講師

公益財団法人原子力安全研究協会 技術顧問 朽山 修 氏

## 7.概要プログラム(暫定)

### 講義1：放射性廃棄物の発生と放射線の健康影響

- ・ 核燃料サイクルと放射性廃棄物の発生 核反応
- ・ 放射線、放射能の基礎知識
- ・ 放射線の健康影響と防護基準

### 講義2：放射性廃棄物処分の安全確保の構造

- ・ 放射性廃棄物の分類と処分オプション
- ・ クリアランス、規制免除、規制除外、放出
- ・ 放射能濃度上限値と評価シナリオ

### 講義3：放射性廃棄物処分の安全評価とセーフティケース

- ・ セーフティケースとは（安全評価とセーフティケース）
- ・ 地層処分の安全確保戦略と確信の訴求
- ・ セーフティケースの構造

### 総合討論

## 8.申込み方法・締め切り

別添の受講申込書に所定事項を記入して、電子メールで [sanka@rwmc.or.jp](mailto:sanka@rwmc.or.jp) までお申し込み下さい。

申込み締め切りは、平成 28 年 5 月 20 日（金）ですが、これ以前に募集定員に達した場合は募集を締め切りますのでご注意ください。

## 9.受講料

受講料は、15,000 円／名です。受講申込書を電子メールで送付し、受講申込書受領の電子メールで振込口座名をお知らせしますので、5 月 20 日（金）までに受講料をお振り込みください。受講料の振込が確認されると申込み完了となります。請求書、領収書が必要な場合は申込書にご記入ください。領収書はセミナー当日にお渡しします。

なお、原環センター特定及び特別賛助会員は 2 名、普通賛助会員は 1 名が無料で受講いただけます。

## 10.問合せ先

(公財)原子力環境整備促進・資金管理センター

企画部: 藤原(03-3534-4529) 又は吉川(03-3534-4530)

電子メール: [sanka@rwmc.or.jp](mailto:sanka@rwmc.or.jp)